

SDGsを“ちゃんと”知ろう!

基盤教育センター・地域創生学群 眞鍋 和博 (Manabe Kazuhiro)

今や多くの方がSDGs (Sustainable Development Goals) のことを知るようになりましたが、SDGsが書かれている『持続可能な開発のための2030アジェンダ』全文を読んだことがある人は少ないと思います。このアジェンダの中には、いくつかの重要なメッセージが盛り込まれており、そこにSDGsの本質が隠されています。

まず、『誰一人取り残さない』は、文字通りすべての人が対象であるということです。例えば、気候変動の分野では「気候正義」という言葉が使われています。この意味するところの一つはいわゆる南北問題です。気候変動は先進国の行き過ぎた消費社会が引き起こしたもので、途上国がその影響を強く受けている。従って、先進国はその問題を解決する責任を負っているというものです。

次に、『経済・環境・社会の調和』は、簡単なようで非常に難しいメッセージです。これまで私たち人類は、経済を発展させることでその繁栄を享受してきました。とりわけ、新自由主義が台頭したここ数十年はその傾向が顕著だったと言えます。お店に行けば大方の食品や日用品を購入することができ、ファストファッションに慣れ、100円ショップで買い物し、数百円の牛丼や定食で食事を簡単に済ませる生活が当たり前になりました。しかし、その結果として地球温暖化などの深刻な環境問題を引き起こし、格差を助長し、世界中で紛争が絶えない社会となりました。これからは、この三側面を調和させながらすべての側面を改善の方向に向けることが重要なことです。特に、企業経営においてはこのことは簡単では

ありません。今まで当たり前であった経営方式のみならず、資本主義の在り方さえもバージョンチェンジが必要とされているのです。

『全てのステークホルダーが取り組む』も忘れてはいけません。

SDGsの前身のMDGs (Millennium Development Goals) では、ODA (政府開発援助) を中心とした先進国から開発途上国への金銭的な支援を主としていました。これだけでは必ずしも問題解決につながらなかったことがあったのです。SDGsは、政府のみならず、地方自治体、企業、教育機関、そして市民一人ひとりの参画が必要であるとされています。

以上、3つの重要なメッセージを紹介しましたが、アジェンダはこれら以外にも様々な重要な視座を提供してくれています。ぜひこの機会に全文に目を通して欲しいと思います。地域創生学群眞鍋ゼミでは、図書館3階の「SDGsコーナー」の管理を担当させていただいています。ぜひご活用ください。



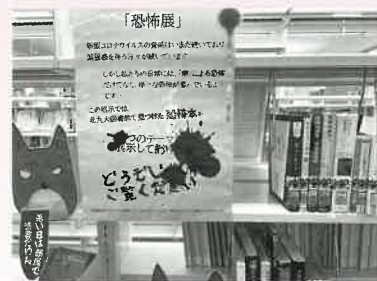
お知らせ

蔵書点検を行いました

9/11～21の11日間、図書館はお休みをいただいていた資料の点検作業を行いました。ご協力いただきありがとうございました。

「恐怖展」を開催しました

本館2Fの展示コーナーに黒いのれんが登場していました。あなたは覗いてみましたか……? 今年も図書館では恐怖展と題し、様々な恐怖をお届けしました。ジュンク堂書店福岡店さんとブックリストを交換させていただき、さらなる恐怖のご紹介に努めていましたが、気になった本はあったのでしょうか? 展示していた図書は今後も図書館内にありますので、期間中に手に取れなかった本など、気になるものはぜひ探してみてくださいね。



最近気になる『S』と『G』

図書館本館で 大追跡だわんっ!!!

本館3Fにあるわん!



SDGsって?

SDGs ……耳にすることが増えたのではないのでしょうか。SDGsとは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称です。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた17の大きな目標のことを言います。17の目標の下にそれぞれ10個程度のターゲットがあり、ターゲットは合計で169個になります。さらにその下に具体的な数値目標が書かれた232の指標が策定されていて、この数値目標を国連ハイレベル政策フォーラムという枠組みで定期的にモニタリングしています。

SDGsは地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。『開発目標』というが発展途上国をターゲットにしたものと捉えてしまうかもしれませんが、発展途上国だけではなく先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものです。

SDG5コーナー

外国語学部 齊藤園子先生が
選書されたGoal5に
関係する図書があります

SDGsコーナー



SOGIって?

よく耳にするという人もいるかもしれません。LGBTには性的指向のマイノリティに関わる言葉 (レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル) と、性自認のマイノリティに関わる言葉 (トランスジェンダー) が混在しています。また、体と心の性が一貫しており異性が好き、という人は含まれていません。

LGBTを包括し、あらゆる性のあり方を表わす概念としてSOGIが生まれました。

○性的指向 (Sexual Orientation=好きになる性) に関わる言葉

Lesbian=レズビアン・Gay=ゲイ・Bisexual=バイセクシュアル・Asexual=アセクシュアル など

○性自認 (Gender Identity=自分の心の性) に関わる言葉

Transgender=トランスジェンダー・Questioning=クエスチョニング・Queer=クィア・Xgender=Xジェンダー など

*ジョグジャカルタ原則 (正式名称: 性的指向と性同一性に関わる国際人権法の適用に関する原則)

異性以外に性的指向を持つ人や、心の性が身体的性別と対応しない人も含めた全ての人の人権を保障し、一切の差別や弾圧を厳禁するため、全ての国家が遵守すべき国際法規の基準を提案しています。

SOGI多様性推進コーナー



愛称
“なないろの
ほんだな”

SOGIとはSexual Orientation and Gender Identityの頭文字のことで、性的指向/性自認のことをいいます。2006年にインドネシアのジョグジャカルタで行われた国際会議で議論され、後に採択されたジョグジャカルタ原則以降、性的マイノリティだけではなくすべての人に関わる言葉として国連機関で広く用いられている言葉です。

LGBTやLGBTQ、LGBTQIAと似ていると思うかもしれませんが、また、LGBTのほうをよく耳にするという人もいるかもしれません。LGBTには性的指向のマイノリティに関わる言葉 (レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル) と、性自認のマイノリティに関わる言葉 (トランスジェンダー) が混在しています。また、体と心の性が一貫しており異性が好き、という人は含まれていません。

先生が最近読んだ本をご紹介します!

渡邊真理香先生 (外国語学部) の最近の1冊

『ファン・ホーム: ある家族の悲喜劇<新装版>』

アリソン・ベクダル著 椎名ゆかり訳
小学館集英社プロダクション 2017年
SOGI 多様性推進コーナー (#ピンクシール)
726.1/B31

この本は小説ではない。漫画でもない。「グラフィック・ノベル」だ。「文字だけのものよりは読みやすそう」と思って手に取ったら最後、不思議な芸術の海に放り出されてしまう。原著が2006年に出版された『ファン・ホーム』は、2015年にブロードウェイでミュージカルとして上演された。私は原作より先にミュージカル版に触れたのだが、今思うとよくこの情報量を100分の舞台に落とし込んだものだ。

カミュ、ブルースト、フィッツジェラルドらを背景に描かれるのは作者ベクダルの自伝的な物語。大学生のアリソンは、「わたしはレズビアンです」と手紙で両親にカミングアウトする。そして、彼女の父もまた同性愛者であることを母によって知らされる。アリソンのカミングアウトから数カ月後に父は若くして逝く。それは本当に事故だったのか? それとも自殺? アリソンのカミングアウトに関係するのか? 読者であるあなたはこの家族の物語をどのように反響するのだろうか?

なないろのほんだなって?

2020年度、地域創生学群「FM KITAQラジオ番組制作実習」18班の学生たちが、その取り組みの一環として「なないろのほんだな」を図書館本館2階に設置しました。このコーナーはそれを引き継ぐものです。女性をめぐるジェンダーの問題についてはお隣のSDGsコーナーにお任せし、よりLGBTQIA+に特化した図書を集めました。歴史を知ってもよし、社会的な動向を学んでもよし、物語に浸ってもよしのコーナーになっています。

ジャンルごとにシールで色分けされていて、OPACのキーワード検索に『なないろのほんだな』やシール色『#オレンジ』コミック、『緑』文学、『赤』教育・キャリア、『青』社会科学・歴史、『ピンク』児童・ティーン向け

図書館HP SDGsコーナー紹介とQRコード

地域創生学群の学生が中心となって作られたコーナーです。SDGsの17の目標に関する資料が並んでいます。

これらの資料は図書館HPのSDGsコーナーでも紹介されていますよ。

- SDGsコーナーへはQRコードからどうぞ!
- 図書館のOPACでSDGsコーナーの本を探すときは、詳細検索で所在『本館3F (SDGsコーナー)』を選択して検索!



この他にも図書館にはSDGsやSOGIに関する本がたくさんあります!!
タイトルやキーワードで検索してみてください





よむけん の 仲間たち

(図書館サポーターのページ)

食欲の秋に読みたい本

『植物図鑑』 / 有川浩 著 KADOKAWA
(図書館所蔵有: 913.6/A71)



ある日、行く宛でもなく倒れていた青年(樹)を拾った会社員のさやか。翌朝、彼の作った朝食に魅せられ、家事をすることを条件に同居を開始する。樹の趣味である野草採取と調理に付き合う中で、さやかは何気ない日々の幸せを感じ始める。
(文2年 真武)

『泳ぐのに、安全でも適切でもありません』より
『うんとお腹をすかせてきてね』 / 江國 香織 著
ホーム社 (図書館所蔵有: 913.6/E44)



恋人同士の男女が、身体が求めるものを幸福に食べ、そして互いを求め愛し合う話です。食欲と性欲が溢れる、高カロリーな物語。読むとお腹いっぱいになりますよ。

(文4年 村田)

書庫棟マスターへの道

図書館サポーターが書庫棟マスターを目指し、書庫棟内の様々な場所を探検しました。これを読めばあなたも書庫棟マスターになれるかも!?

日本語以外の本も充実しているね



北書庫 3F は和書がいっぱい



入館には IC カードの手続きを忘れずに!!



集密書架だ!動かしてみよう



こんなに大きな本も発見!



書庫棟にも素敵な本がたくさんありました。みなさんも是非利用してみてください!

書庫棟案内の YouTube 動画もあります! →→



求む!! 図書館サポーター



本が好きな方や図書館が好きな方、大学で何かやりたい方はぜひ図書館サポーターへ!

編集後記

現在の図書館本館が建設されて6年が経ちました。6年の間には様々な出来事があり当初とは違う形で図書館を利用していただくこともありましたが、この2学期からは本館1Fの一部で再びアクティブラーニング(会話を含むグループワーク※マスク着用)ができるようになりました。今後も状況に合わせて柔軟に変化しつつたくさんの方に利用していただけるよう、図書館スタッフ一丸となって試行錯誤していきます。(図書館員 伊崎)

北九州市立大学図書館

〒802-8577 北九州市小倉南区北方 4-2-1
TEL: 093-964-4403 FAX: 093-964-4437
e-mail: lib-2@kitakyu-u.ac.jp
■開館時間■
月~土曜日: 午前8時55分~午後9時30分
日・祝日: 午前10時~午後6時
休館日等は館内やHPの開館カレンダーでご確認ください。
URL: <https://www.kitakyu-u.ac.jp/lib/>

北九州市立大学図書館
図書館だより No.206

■発行日■

2022年10月

■発行者■

北九州市立大学
情報化推進課